

Visual Studio Code の使い方

Visual Studio Code は、Linux, Windows, Mac など様々なOSで利用できる高機能エディタです。

ターミナル(端末)から Visual Studio Code を起動する

1. 何も指定せずに起動

```
t180900@s01cd0542-160:~$ code
```

2. ファイル~/kiso2-2018/foo.cを指定して起動

```
t180900@s01cd0542-160:~$ code kiso2-2018/foo.c
```



3. ディレクトリ~/kiso2-2018を指定して起動

```
t180900@s01cd0542-160:~$ code ~kiso2-2018
```

現在のカレント (ワーキング) ディレクトリを指定して起動

```
t180900@s01cd0542-160:~$ code .
```



Visual Studio Code の中でターミナル(端末)を開く

1. VSCode を選択した状態で、画面上部のメニューバーから「ターミナル」 「新しいターミナル」を選択。



2. Window内で画面が分割され、編集中のファイルと同じディレクトリでターミナルが起動します。



Visual Studio Code から印刷する

1. 左下の歯車マークから「コマンドパレット」を選択。



2. Window上部に現れるコマンド入力部に「printcode」と入力。



3. ブラウザで印刷用のPDFが表示されるので、プリンタを選択して印刷。



おまけ Ubuntu Linux 上での(日本語)入力の切り替え

- **スペシャルキー + スペースキー** で入力モードを切り替え(スペースキー左側のWindowsキーを押しながらスペースキーを押す)
- デスクトップ上部のメニューバー右端付近にある**アイコンをクリックして入力モードを選択**

From:

<https://www-slab.math.ryukoku.ac.jp/> - **www-slab.math**

Permanent link:

<https://www-slab.math.ryukoku.ac.jp/lecture/kiso2/vscode?rev=1569124357>



Last update: **2019/09/22 12:52**